



都市再生整備計画の整備方針等

| 計画区域の整備方針  | 方針に合致する主要な事業   |
|--|--|
| <p><b>整備方針1(大分駅関連交通結節機能の充実及び都市機能の円滑化)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>駅関連交通結節施設整備 <ul style="list-style-type: none"> <li>大分駅付近連続立体交差事業南北駅前広場のあり方や交通結節機能(交通ターミナル)用地において、バス施設、駐車場、駐輪場等の整備により交通結節機能の強化を図る。</li> <li>大分駅周辺総合整備事業に伴う道路網の再編により、既成市街地エリアでの交通ネットワークの強化を行う。</li> <li>幹線道路における交通空間整備</li> <li>中央通りのあり方や、県庁前古国府線等における遊歩公園、大手公園の再配置や改修等により、都心歩行者空間の魅力向上を図る。</li> <li>中心市街地の交通ネットワーク化と併せて中央通りのあり方を検討し、中心市街地の活性化やバリアフリー、また魅力ある中心づくりのために歩行者に優しい動線計画を再編する。</li> <li>地区道路における歩行者・自転車道路の整備</li> <li>都心における賑わいの創出、回遊性の強化、安全性の確保、バリアフリー対応に向けた区画道路、地区界道路の整備・改修、ポケットパークの整備等により、快適な歩行者空間の形成を図る。</li> <li>市役所や県庁等の官公庁が集まっているエリアを、市民が使いやすく訪れてみたくなる公共スペースとするため、歩行者や自動車などの総合的なネットワークの再編を行う。</li> </ul> </li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>未広東大道線(基幹事業/道路)</li> <li>ポケットパーク整備(基幹事業/高質空間形成施設)</li> <li>歩道内駐輪場システム(基幹事業/高質空間形成施設)</li> <li>大分駅南土地地区画整理事業(関連事業)</li> <li>庄の原佐野線等関連街路事業(関連事業)</li> <li>大分駅付近連続立体交差事業(関連事業)</li> <li>地域生活基盤施設(基幹事業/駐輪場等)</li> <li>高次都市施設(基幹事業/複合交通施設)</li> <li>土地区画整理事業(基幹事業/道路・歩道)</li> <li>街路事業(関連事業)</li> <li>公共下水道事業(提案事業/地域創造支援事業)</li> </ul>  |
| <p><b>整備方針2(シンボルロード及び複合文化交流施設の整備)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>シンボルロード(大分駅上野丘線)の整備 <ul style="list-style-type: none"> <li>大分都心の魅力づけに向けた最大の「売り物」としての先進的な都市デザインの実現を図る。</li> <li>都心居住を推進する駅南地区において、シンボルロード(大分駅上野丘線)グリーンベルトは都心居住環境を構成するオープンスペースでもあり、休憩施設や緑環境、多目的な利用に供する広場等を整備することで、都心居住促進を牽引する環境資源となり得る。</li> <li>防災対策や環境対策を図る。</li> </ul> </li> <li>複合文化交流施設整備 <ul style="list-style-type: none"> <li>新しい都市型産業の起業支援や都心集客の拡大に向けた文化・情報関連機能等の導入の検討を行う。</li> </ul> </li> <li>シンボルロード沿道地区整備</li> <li>シンボルゾーンにふさわしい景観形成に向けた建物デザイン等の誘導や、土地の高度利用に向けた共同利用の促進を図る。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>都心まちづくり活動支援(提案事業/まちづくり活動推進事業)</li> <li>地域生活基盤施設(基幹事業/駐輪場等)</li> <li>高次都市施設(基幹事業/複合交通施設)</li> <li>土地区画整理事業(基幹事業/道路・歩道)</li> <li>街路事業(関連事業)</li> </ul>  |
| <p><b>整備方針3(低未利用地を活用した魅力づくり)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>駅南事業用地の開発(駅北土地開発公社用地) <ul style="list-style-type: none"> <li>新しい都市型産業の振興に向けた、人材育成、産学連携、ベンチャー起業支援のための受け皿供給や都心居住のモデル地区形成等に向けた土地利用の促進を図る。</li> </ul> </li> <li>市役所周辺用地の開発 <ul style="list-style-type: none"> <li>市役所利用施設等の導入と先進的な都市デザイン等による空間形成により、域址公園や大手公園、遊歩公園と併せて、都心の魅力づけのための視点の一つを形成する。</li> </ul> </li> <li>低未利用地等の活用 <ul style="list-style-type: none"> <li>都心のまわりある低未利用地等を対象として、地区レベルの都市基盤整備(小規模な公園や広場の整備、街区の再編等)や公益的機能の導入等とあわせた良好な都心居住地の計画開発の誘導を図る。</li> </ul> </li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>都心まちづくり活動支援(提案事業/まちづくり活動推進事業)</li> <li>大分駅南土地地区画整理事業(関連事業)</li> <li>人材育成事業(関連事業)</li> <li>ベンチャー起業支援事業(関連事業)</li> <li>特定優良賃貸住宅供給促進事業(関連事業)</li> <li>広場公園整備事業(関連事業)</li> </ul>  |
| <p><b>整備方針4(中心市街地の活性化に向けた魅力づくり)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>従業者の集積や集客の拡大 <ul style="list-style-type: none"> <li>時間消費型中心市街地の再構築めざして、中心市街地に位置する様々な物販、サービス施設を繋ぐ空間のあり方を検討し賑わい創出のための施策を講じる。</li> <li>新しい商品やサービスの開発に必要なニーズを把握する情報源となる従業者の集積にむけた取り組みが必要である。</li> </ul> </li> <li>都心における新しい産業の創出 <ul style="list-style-type: none"> <li>新しい産業として、ベンチャービジネス等の起業を促進することが必要であり、そのためのハード・ソフトの支援策として、起業の受け皿供給、人材育成機能の導入、産学連携の拠点づくり、ノウハウや資金の提供等に取り組む必要がある。</li> </ul> </li> <li>都心居住の促進 <ul style="list-style-type: none"> <li>都心は高次の生活サービスの集積地であり、公共交通サービスも利用しやすく、就業機会にも恵まれているなど、将来の大分市における優れた生活圏の一つとしてまちづくりを進める必要がある。都心居住の促進による足下人口の増大により、都心における機能集積を下支えするとともに、自動車利用の抑制や賑わいの創出も可能となることから、オープンスペースの充実や歩行者空間の整備など、都心居住を促す良好な住環境の創出に努める。</li> <li>計画的な土地利用の誘導</li> <li>都心においては、これまでの人口減少により、基礎的な生活サービス機能が損なわれている可能性があり、その維持・回復に努める必要があり、また高密度かつ用途が混在する中で快適性を確保するために、計画的な土地利用を誘導する必要がある。</li> <li>先進的な都市デザインへの挑戦</li> <li>大分都心が現有する最大の資源としては、駅南まちづくりを契機とした都心再構築の可能性に着目する必要がある。シンボルロードを中心とした都市軸沿道や新しい都心居住地区等において、先進的な都市デザインに挑戦し、他都市にない魅力づけに取り組むことが効果的である。</li> <li>また、これまで駅北地区において取り組まれてきた、新エネルギー導入を主とした環境保全、環境負荷低減についても駅南にまで枠組みを拡大し、積極的に推進する。</li> <li>駅北の中央通りや商店街などの既成市街地においても、歩行者空間やオープンスペースのあり方、街並み等、歩行者の回遊性を高め、アクティビティを誘発する空間の整備を推進する。</li> <li>新交通システム導入へ向けた調査・社会実験</li> <li>都心地区における歩行者の回遊性を高めるため、公共交通や自転車利用による回遊行動支援及び拠点連携強化を支援する代替交通システム等の導入に関する調査・研究、社会実験実施に向けた検討等を行う。</li> </ul> </li></ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>南口駅前広場景観形成施設整備(基幹事業/高質空間形成施設)</li> <li>サイン整備(基幹事業/地域生活基盤施設・情報板)</li> <li>ストリートファニチャー整備(基幹事業/高質空間形成施設)</li> <li>都心まちづくり活動支援(提案事業/まちづくり活動推進事業)</li> <li>やさしい商店街づくり事業(関連事業)</li> <li>商店街空き店舗対策事業(関連事業)</li> <li>共同店舗化事業(関連事業)</li> <li>表参道整備事業(関連事業)</li> <li>商店街活性化事業(関連事業)</li> <li>広域カード推進事業(関連事業)</li> <li>商店街空き店舗活用事業(関連事業)</li> <li>TMO結成支援促進事業(関連事業)</li> <li>託児所等の設置事業(関連事業)</li> <li>タウンモビリティ整備事業(関連事業)</li> <li>駐車場有効利用促進事業(関連事業)</li> <li>駐車場確保及びその利用システムの整備(関連事業)</li> <li>レンタサイクル整備事業(関連事業)</li> <li>総合観光案内所整備事業(関連事業)</li> <li>観光案内板・標識整備事業(関連事業)</li> <li>中央地区コミュニティゾーン形成事業(関連事業)</li> <li>商店街基盤整備事業(関連事業)</li> <li>ライフサポートシステムのあるまちづくりの推進(関連事業)</li> <li>コミュニティタウンの推進(関連事業)</li> </ul> |
| <p><b>整備方針5(歴史及び文化を活かしたまちづくり)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>国史跡大友氏館跡を中核とした歴史を活かした景観(まちづくり)の創出を行う。</li> <li>我が国の歴史に留まらず、世界的拡がりを持つ大友氏関連遺跡を活かした歴史景観を同地区のまちづくりに融合させ、国内屈指の都市遺跡である大友氏関連遺跡を通じて地域アイデンティティ・再発見のきっかけを提供する。</li> <li>大友氏館跡を中心とする大友氏関連遺跡は、我が国の中世を代表する都市遺跡の一つとして貴重な歴史遺産であることから、その歴史と文化を知り、魅力的で個性あふれる県都おいたのまちづくりの創出に欠かせない資産として反映させる必要がある。そのために、大友氏に関する歴史と文化のイベント等を開催し、まちづくりの気運を高めることを図る。</li> <li>路上博物館構想 <ul style="list-style-type: none"> <li>歴史遺産を、所在地より古代・中世・近世・現代の4つのゾーンに区分し、これらのゾーンを回遊する形で施設整備を行う。</li> <li>文化・芸術の情報発信</li> </ul> </li> <li>都心内部、及びその近傍にはアートプラザや大分市立美術館、上野丘公園など、主要な文化・芸術施設が集積するエリアでもあり、これらを南北に繋ぐシンボルロードをその情報発信の場と位置づけ、優れた都市デザインをこれに施すと共に、市民レベルでの振興を促すよう、まちづくり団体や民間事業者等による取組を積極的に支援する。</li> <li>来街者の円滑な誘導 <ul style="list-style-type: none"> <li>域内を回遊する歩行者等に対し、観光資源や施設に誘導する標識や地域を紹介する案内板などの公的な情報提供施設の新設・既設物の改修を行い、来街者の円滑な誘導を図る。</li> </ul> </li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>都市博物館案内サイン整備(基幹事業/高質空間形成施設)</li> <li>都市博物館散策ルートマップ(提案事業/地域創造支援事業)</li> <li>歴史を活かしたまちづくりの推進(関連事業)</li> <li>土地区画整理事業(基幹事業/道路・歩道)</li> <li>府内城再発見事業(関連事業)</li> <li>歴史と文化のイベント創出(関連事業)</li> <li>緑化重点地区整備事業(関連事業)</li> <li>我が街意識の醸成を促した「人づくり」の推進(関連事業)</li> <li>万寿寺跡地基盤整備事業(提案事業/地域創造支援事業)</li> </ul>  |
| <p>その他</p>   |  |

大分駅周辺地区(大分県大分市)整備方針概要図(変更後)

